

高校生との交流

与謝野町内の最高学府である宮津天橋高校加悦谷学舎（以下、加悦谷学舎）。与謝野町と加悦谷学舎では、平成31年4月から「高校魅力化コーディネート」を配置し、地域・社会とともにある魅力ある学校づくりを推進しています。「総合的な探究の時間」による地域との連携に加えて、近年では町内の小・中学校との交流がどんどん広がっています。



（上・右・左）
加悦小学校
5年生との
交流の様子



1月24日、加悦谷学舎において、「小高英語交流事業」が開催されました。本事業は、高校生が企画運営を担い、小学生に英語でコミュニケーションをとる楽しさを知ってもらうことを目的に、加悦谷学舎の3年生21人と加悦小学校の5年生43人がゲームを通じて交流しました。小学生たちは、高校生たちがこの日のために考案した「イラスト当てゲーム」「3ヒントゲーム」「フルーツバスケット」「ビンゴゲーム」「伝言ゲーム」の5つのブースをグループごとに回ってゲームを体験。最初こそ緊張した様子でしたが、高校生の明るい進行と積極的な声かけですぐに打ち解け、終始、笑顔が絶えない時間となりました。また、ゲーム内容も簡単な問題からだんだんと難しくしていくなど、進行上の工夫や入念な準備をしてきたことがよくわかる内容となりました。

初開催！ 小高英語交流事業

小学生のアンケートには、「英語を高校生が優しく教えてくれた」「次は高校生が楽しんでもくれるようなことを考えたい」という感想が見られました。交流を終えた高校生たちは「準備期間は不安だったけど、小学生が楽しんでもくれてこちらも楽しくなった」と、充実した表情を浮かべていました。

ともに育ち合える 機会の創出へ

今年度に入り、加悦谷学舎と保幼小中学校との交流が活発になっていきます。

令和6年5月には、高校生による子育て支援イベント「かやだにまつり」が初開催されました。また、以前から実施している町内小学校とのスポーツ交流では、同一年度で初めて町内全小学校との交流が実現。さらに、これまでにない取り組みとして、加悦谷学舎3年生と加悦中学校1年生が探究的な学びを通



まちの魅力のPR動画作成を検討している中学生に、実践を通して得た知見を伝える高校生たち（加悦中学校）

じた交流を実施しました。こうした交流はお互いにとって、多様な人となつた価値を学ぶ機会となります。

なお、第2期京都府教育振興プランの中に「教育にかかわるすべての者が大切にしたい想い」として、「包み込まれていく感覚」という記載があります。本町としては、学校の先生や保護者、地域の大人に加えて、高校生も年下の子どもたちを包み込む存在としてかわわっていくことが、まちの教育の魅力向上につながるものと考え、今後保幼小中高の交流により、育ち合える機会の創出を推進していきます。

与謝野町の広報活動全般

Q8 町政情報が伝わっていると感じていますか。

- ☐ 十分伝わっている ☐ 少し伝わっている ☐ あまり伝わっていない ☐ 伝わっていない

Q9 町政情報を取得するため、充実を希望する広報媒体はありますか。（上位3つまで回答）

- ☐ 広報よさの ☐ ホームページ ☐ 有線テレビ ☐ FM告知 ☐ 議会だより
☐ フェイスブック ☐ ユーチューブ ☐ ツイッター ☐ インスタグラム ☐ ライン
☐ その他（ ）

Q10 町政に対し意見や要望を伝えたことはありますか。（複数回答）

- ☐ 町政懇談会・議会懇談会に参加 ☐ 投書・メール ☐ 電話・窓口 ☐ 各種委員会等に参画
☐ 伝えたことはない ☐ その他（ ）

Q11 町政に対して意見や提言をするため、どのような機会があれば参加したいですか。

- ☐ 地域別に町長などと話す機会 ☐ 団体・グループ単位で町長などと話す機会
☐ オンラインを活用 ☐ メール・町ホームページに問い合わせ ☐ 特に伝えたいと思わない
☐ その他（ ）

その他

Q12 まちづくりへの関心度を教えてください。

- ☐ 関心がある ☐ 少し関心がある ☐ あまり関心がない ☐ 関心がない

Q13 与謝野町の広報・広聴に関するご意見。（自由記述）

回答先・ 問い合わせ先

総務課 秘書広報係

〒629-2292 与謝野町字岩滝 1798 番地 1

☎ 43-9010 ● ファクス 46-2851

● メール somu@town.yosano.lg.jp



過去のアンケート結果

